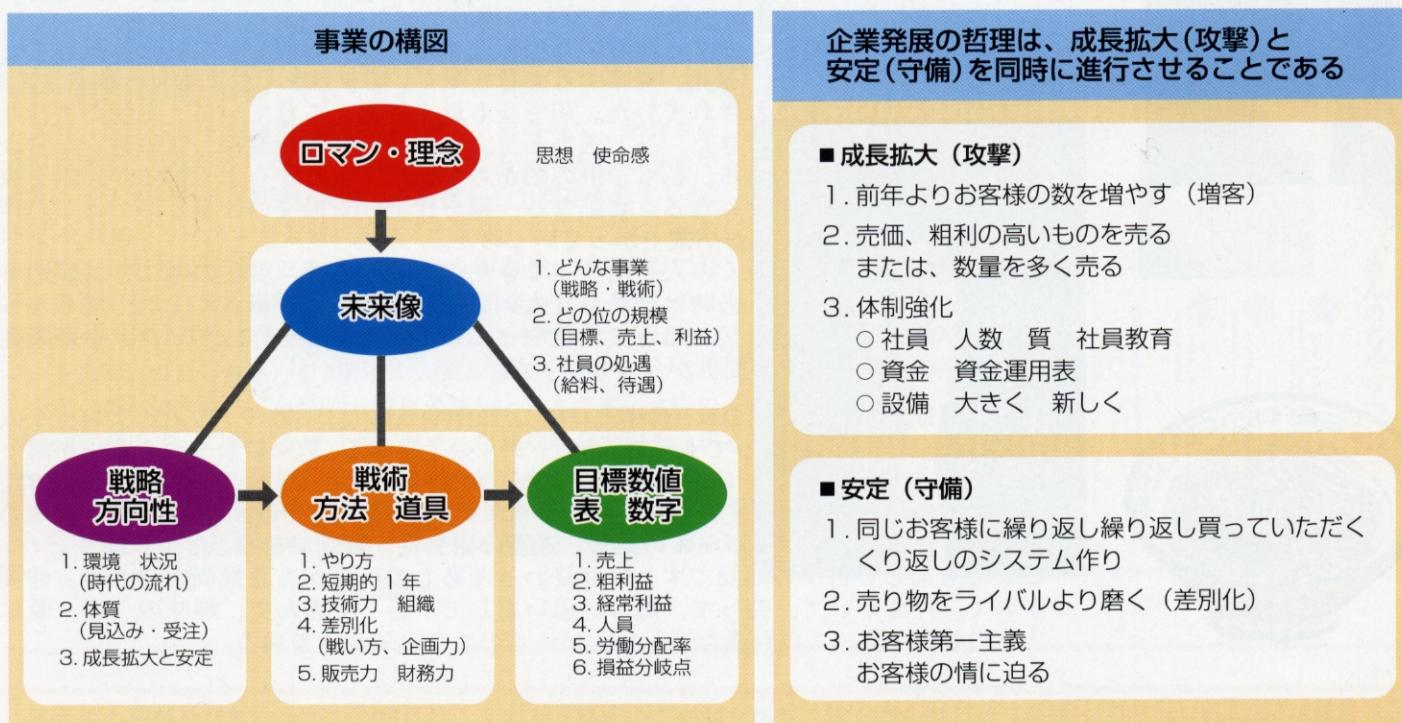


## 人生は目標設定で決まる。生き様は単なるプロセス、目標が変われば生き様も変わる。

今月は企業発展の哲理を紹介すると同時に、厳しい資金繰りの際のお金の支払い順序を紹介したい。どんな企業も永年順風万帆ということはない。その時折の時代の中で経営者として決断をせねばならない。解っているようでも、つい忘れるがちな両方を、表紙と裏表紙を使って紹介します。ご参考に・・・。



全ては目標設定から始まる。夢に見たこと、使命感、ロマン、それを紙に書くことからスタートする。皆様の目標が実現することを祈念すると同時に、人生を元気で明るく楽しく嬉しくして頂きたく思います。

大阪府製麺商工業協同組合 理事長 太田年明

## 全麺連より

## 滋賀県製麺組合より

日 時	平成 23 年 10 月 2 日 (日曜日) 10 時～ 15 時
場 所	東近江市八日市駅前商店街
主 催	ご当地うどんサミット 2011 実行委員会
内 容	全国でも特色ある、ご当地うどんを模擬店で調理、販売する
来 場 者	一日で 1 万人を想定
募 集 数	20 団体
出展費用	会場は無料 ただし共益費、実費は各自負担

滋賀県製麺協同組合 理事長 西村雅晴さんよりの要請  
全麺連の総会 (6/3) において紹介された

## 理事会決議

大阪組合としては当日の参加は出来ないが恩地さんの方で出展の意向で検討されているとのことです。大阪組合として今後、大阪名物つくり、大阪うどんの推進を検討していくことで決議しました。

## 理事会報告

7月 21 日 (木曜)

午後 3 時～ 5 時 事務局に於いて

出席理事	7 名・委任状 3 名	欠席 2 名
出席者	監事、相談役、事務局	計 8 名
組合員の動向	組合員 58 社	賛助会員 58 社

■開会挨拶 理事長 太田年明

## ■報告事項

- 夏季休暇の件
- 大阪府みどり都市環境室への件
- 8月以降の理事会開催の件

## ■上程議案事項

- 滋賀県製麺組合よりのお願い  
大阪うどんの試食店舗出店の件
- 新年度事業計画  
8/3 弥生会館での研修会内容確認  
11/5～6 日研修旅行 忘年会 ゴルフ大会
- 製麺会館、改修工事の件  
この議案は、継続審議となりました

■閉会挨拶 専務理事 末吉正信

# 組合員インタビュー

《組合員さんの人柄を知っていただくコーナーを目指します》

## 三笠製麺

西南支部



代表取締役 秋永 尚宏

■今日も暑い日が続いていますが、その日、天気はカンカン照り、熱気はムンムンしていました。九条の老舗製麺所、三笠製麺さんに着いたのは午後3時だった。

早朝からの作業でお疲れのはずの秋永さんが出迎えてくれた。その笑顔はいつもの優しいまなざしだが、さすがの暑さにお疲れの様子だった。

入口に麺機場があり、ミキサーから切り出し機までぐるっと置かれていた。長いこと使ってますねと聞くと、「最近、廃業する業者も多く、切り刃をくれよ」と秋永さん。さすがにきれいに手入れされていた。茹で釜も近くに据えられていて、毎朝の手作りされる、うどんが想像できた。ひと玉ひと玉、手で盛られる作業は、気の遠くなるような繰り返しの仕事である。私も子供の頃から手伝ってきたからよく解るが、気を抜くと麺の重さがバラバラになる。真剣なる、麺を仕上げる最後の仕事なのである。作り手の思いがこもった麺が出来上がっていくのだ。

■製麺業をやってきて、多くの人と出会ってきたのが良かった。現在の地にきて製造を始めて40年になるが、当時は社員も5人いて、おふくろも手伝ってくれ、忙しかったことが懐かしいよ。お父さんが食堂をやっていて、その麺を作っていた。中華屋さんや既存の麺屋さんへの提供が今のメインだ。

□今の目標はと聞くと「孫の成長が楽しみ」と顔がゆるんだ。「男の子5人、女の子1人の孫は、毎日のように寄ってくれる。」テーブルの上にある、数々のおやつの意味が解った。そうこうしているとひとりの子が来た。おやつを取って、テレビをつけだした。夕刻までのひと時を過ごすらしい。

□日曜日は忙しい、ソフトボールの監督、連盟の副会長、審判である。

ここでも楽しい日々の連続です。やり終わったあとの一一杯がまた最高とのこと。仲間がいて、汗をかいて、笑って、悔しい思いをして、勝って喜んで、趣味の一喜一憂は人生の縮図です。これがまた楽しい。ビールのつまみになっている。



## 鳥内 株式会社

城北支部

代表取締役 鳥内 秀晃



鳥内秀晃

この顔に見覚えがある方もいるかもしれません。

関西学院大学アメリカンフットボール部の監督として17年、甲子園ボウル(大学選手権)、ライスボウル(日本選手権)へとチームを導き、その都度TV、新聞等に取り上げていただきました。

昨年、監督としても先輩でもあった父親のあとを継ぎ、3代目として店の切り盛りをしています。

■2008年12月31日年末の忙しい日々が終わり、恒例の年越しそばを食べた後、父が風呂に入った。長いので見に行くと亡くなっていた。急性心不全であった。関目東京屋として大正14年創業、父は全てをやってくれた。80才になるまで現役の仕事人だった。会計も製造も最後の日までやり遂げた。その偉大なる父が亡くなったあとは、やらねばならない。

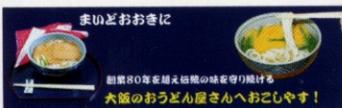
■本業は今もアメリカンフットボウルの監督。関西学院大学の契約職員で監督をしている。若い時に甲子園ボウルに監督として出場、4年間続けて負けたことがある。この時の悔しさが、その後のアメリカへの修行へとなった。3年半本場アメリカで学んだ。スケールの大きさ、考え方の違い、コーチとしての職業。学びは多岐に至った。

■帰ってきて、ボランティアコーチから始めた。10年以上、ボランティアを務め、その後コーチになり、92年より監督となつた。今の私の監督としての目標は「人間教育」です。日本一を目指し、真剣に取り組み、努力してこそものになる。自分を鍛えた者が、その後の社会でもリーダーとなってくれる。学生の成長こそ私の目標です。

■1月3日にライスボウルがある。学生と社会人代表との対戦である。その年は当時の松下電工のチームであったが、その監督が教え子であった。試合には負けたが、心に響くものがあった。学生を鍛えること、このことが自分の喜びにもなるものだ。

■父は、「ほんまもんを作らなあかん」とよく言った。大阪のおうどん屋さんとしてインターネットで販売を始め、だしのよく効いたおだしと共に販売している。麺業は本当に厳しいが、伝統の味を守り続けて、大阪うどんを伝えたい。

□バレーボールの好きな奥様と、息子さんが3人。同じ関学生で3年、2年、高校1年生だ。鳥内さんも健康そのもので、家族そろってのスポーツ一家でした。



# 今月ご紹介の賛助研修会員様

賛助研修会員の企業紹介ページです。

平素は弊社商品のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

はじめに、今回の東日本大震災に際し、心からお見舞い申し上げますと共に、被災地の復興が一日も早く進むことを願っております。また、当社も仙台支店や一部工場が被災した事により、皆様方に大変なご心配とご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。皆様方の多大なるご支援・ご協力も持ちまして現在は完全に復旧を果す事が出来ました。今後とも誠心誠意取り組んで参りますので何卒宜しくお願ひ申し上げます。

私ども昭和産業は 1936 年の創業以来、大地の恵みである穀物を加工し、皆様の食卓にお届けする営みを続けて参りました。「日本をおいしくする」を合い言葉に、小麦、大豆、菜種、トウモロコシなどを主原料とした総合食品会社として、製粉、油脂、ぶどう糖、配合飼料などの幅広い事業を展開しております。

さて、当社の日本麺用粉「めんのちから」を改めてご紹介させて頂きます。「めんのちから」は元々「うどん」用として今までに無い「ソフトで弾力の強い食感」を特徴として開発されました。昨年 6 月の「ラーメン産業展」では「つけ麺」用粉としてご紹介を致しましたところ「つるみがあって粘りがある」と大変なご評を頂きました。また昨年 7 月の貴組合の研修会でも「めんのちから」を使用したレシピを 2 タイプ(しなやかでもちもちした食感、コシと歯切れのある食感)をご紹介し、高い評価を頂きました。

現在「めんのちから」は関西・関東の枠にとどまらず、全国でも販売好調です。このような「きっかけ」を頂けましたのも、組合の皆様、賛助会員の皆様のお力添えがあったからこそだと感じております。心から御礼申し上げます。今後も「めんのちから」のレシピ開発も充実させ更に皆様に喜ばれる商品となるよう努めて参りますので何卒宜しくお願ひ申し上げます。



組合員の皆様及び賛助会員の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。弊社は、日頃から『飛竜印の粉末かんすい』等で大変お世話になっている、オリエンタル酵母の販売店の営業担当部門と、元の三共フーズ・中越パニーとがひとつになり、平成 21 年 6 月に設立された販売会社です。OYC とは、ORIENTAL YEAST CO.LTD (オリエンタル・イースト・コーポレーテッド) の頭文字を取ったものです。

せっかくのこの機会を利用して頂き、弊社のご案内を致します。弊社は、製麺用の粉末かんすい・色素・各種添加物、製パン用のイースト・醸酵液・フィリング・添加物及び各種日持ち向上剤、さらに、小麦粉類・油脂類・乳製品等の素材まで幅広い商材を取り揃えています。

最近食品業界で安心安全がクローズアップされていますが、オリエンタル酵母の長浜ラボラトリーや EU のユーロフィン社と提携し、アレルゲン検査及びキット販売・残留農薬検査・食品成分分析(栄養分析)・トランス脂肪酸関連分析・微生物検査・放射性物質等々の、食品分析受託サービスも行なっています。

物流に関し、弊社及びオリエンタル酵母グループは、イーストを中心とした自前のチルド物流網を持ち、この度の震災に関しても、概ね製商品の供給網を確保する事が出来ました。

また、消費者ニーズが多様化する中、各種麺及び製菓製パンのソフト提案や、技術的なご案内を、オリエンタル酵母の開発センターを通じ行なっています。

今後ともより顧客ニーズに対応し、よりお役に立てる様誠意努力して参りたいと存じます。来春に、惣菜の関連会社『パニーデリカ』の製造設備を新しい場所に移設し、より質の良い惣菜の供給が出来る様になります。また国内野菜を微粒粉碎した『ベジファ』シリーズも、ほうれん草・紫芋を始め全 13 種類に増え、麺のバラエティー化が可能になっています。

食を通じて一層皆様に貢献できる企業を目指して参る所存でございますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 昭和産業株式会社

〒530-0043  
大阪市北区天満3-2-15  
電話 06-6351-7442  
FAX 06-6351-0956  
<http://www.showa-sangyo.co.jp>  
大阪支店 支店長 檜前慶一

## 株式会社 OYCフーズネット

〒564-0043  
大阪府吹田市南吹田4-4-1  
電話 06-6386-2941  
FAX 06-6386-2949  
<http://www.oyc.co.jp>  
関西営業部統括 福田 稔成



このページは、賛助研修会員さまのご紹介ページです。掲載は、研修担当理事よりお願ひ申し上げますが、会員さまよりの要望も承りますので、ご希望の方は、事務局までご連絡ください。  
また案内パンフ等も同封して、組合員様に送りますので、60 部ほどをご用意いただければ幸いです。

# 情報アラカルト

## 経営危機の緊急時、その支払いの順序を間違えないために

今、手元の資金が 1000 万で支払いが 1500 万必要だったらどうしますか？不足の 500 万を友人、親類縁者、または高利貸しから借りてまでして金融機関に支払いますか？足りないものは待ってもらうこと、無理をしないことが必要ではないでしょうか？

限られた資金の返済順序は次の通りが正しいのです。

### ■第一に、手形の支払い

100%不渡りになれば倒産になります。1 円の不足も許されません。  
銀行の返済口座と手形の口座は分けておくことをお勧めします。

### ■第二に、従業員の給与

社員の給与を待たせないでください。社員への話し合いも重要ですが、希望を無くさせないことが大事です。  
どうしてもの場合、話し合いで 10%～30%は待ってもらえるかもしれません、早急に支給してください。

### ■第三に、材料代金

50%くらいまでなら待ってもらえるかもしれません。その場合でも気を付けて話し合いをしてください。  
信用失墜にならぬよう気を配ることが大事です。同時に小規模仕入れ先の場合は、そこが倒産してしまいます。  
仕入れ先をつぶすのは、やがて自らをも苦しめます。守りたいものです。

### ■第四に、会社を維持するための最低限必要な諸経費

1 ヶ月位は大丈夫かも？待ってくれるでしょう  
電気、ガス、……。

### ■第五に、金融機関への「金利」の支払い

金利は、一部でも支払うべきです。下記の第四分類にならないために  
昔の人は、国民金融公庫が一番先に返済と言われました、私は最後でよいと思います。

### ■第六に、租税公課

支払いが遅れても営業活動には支障が生じることは少ないです。ただし差し押さえや強制手段もあり得ます。  
税務署との交渉が必要です。話したら解ってもらえますから、行ってみてください。  
ただ金利は高いです。分割払いも可能です。

### ■第七に、金融機関への元金返済の支払い

銀行では、融資先について次の 4 つの分類をしています  
第一分類 ・・・・・・・ 元本、利息共に約定通りの返済  
第二分類 ・・・・・・・ 利息のみ約定通りの返済  
第三分類 ・・・・・・・ 利息一部のみしか返済できない  
第四分類 ・・・・・・・ 元本、利息が返済できない

元本の返済条件を変更して、毎月の支払額を少なくするのは第二分類になります。

これを一般的に、リ・スケジュールと言います。

会社は第四分類に該当しなければ、まだまだ会社の立て直しのための余地は残されています。

6 ヶ月間、金利を支払わないものを不良債権と言います。

銀行としては、社長が今後どのような経営ビジョンを持っているか、また、経営再建の手をいかに早く打つか、そして、経営危機におかれられた状態での社長の度量、人間性を一番重視しています。見栄とかプライドがどうのこうの言ってる時ではありません。

銀行に事情を早めに打ち明けて、リスクを行い、倒産から会社を守るべきです。くれぐれも返済順序を誤ったり、高利貸しには手を出さないようにすることです。

今まで掛けてきた生命保険を解約して、運転資金に回そうと思ったら、その前に相談するべきです。専門の人もいます、組合に電話をしてください紹介しましょう。相談を受けます。私なら無料です。

もし、サラ金から借りようと思うなら、会社を閉めましょう。運転資金を親戚、友人に借りようと思うなら辞めなさい。それは新しき旅立ちのために残しておきなさい。決して借金くらいで死ぬのは止めなさい。

安倍晋三元首相が 2006 年 9 月内閣総理大臣当時に主唱したのが「再チャレンジ」法案、様々な支援ができました。希望を失わず、前進する決意を持ちましょう。あなたを応援する人が周りにいます。気づいてください、必ず再建できます。

超不景気の上に大震災、中小企業の厳しさはかかる程と感じる。どこもが厳しい時だからこそチャレンジの希望が必要だと思います。

文責 大阪府製麺商工業協同組合 理事長 太田年明

### 事務局夏休みのお願い

いつも組合にご協力を頂き、感謝申し上げます。

夏の盆休みは 8 月 11 日（木曜）～17 日（水曜）です。よろしくお願い申し上げます。

組合員ならびに賛助研修会員は常に増強補充中です。

ともに助け合い、情報の共有を進め、麺の普及に努めましょう。

皆様方のご発展に組合は協力をおしみません。

加入は事務局までご連絡ください。

### 大阪府製麺商工業協同組合

事務局 柳 美千子

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀 1 丁目 12 番 14 号

電話 06-6532-1715 FAX 06-6532-1719

Email seimen@titan.ocn.ne.jp

掲載誤り等は事務局まで連絡ください